

指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

所管部課	市民経済部 地域づくり推進課
評価対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

I 指定管理の概要

施設概要	名 称	龍ヶ崎市市民活動センター
	所在地	龍ヶ崎市馴馬町2445番地
	関係条例等	龍ヶ崎市市民活動センターの設置及び管理に関する条例 龍ヶ崎市市民活動センターの設置及び管理に関する条例施行規則
	設置目的	市民が行う社会貢献活動の発展に寄与することを目的とする。
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人 茨城県南生活者ネット 代表理事 若松 紀子
	所在地	龍ヶ崎市川崎町5番地
	事業内容	(1) 高齢者の健康維持支援活動 (2) 各種生涯学習活動 (3) 龍ヶ崎コミュニケーションハウスの運営 (4) 各種スポーツ活動の支援 (5) 環境美化活動の支援 (6) インターネット映像通信 (7) 新技術開発及び知的所有権に関する活動の支援 (8) 有償ボランティア活動 (9) 起業家に対する支援 ほか
指定管理業務の内容		(1) 市民活動推進に関する業務 ① 市民活動に関する情報の収集、提供、相談に関すること。 ② 市民と市民活動及び市民活動団体のコーディネートに関すること。 ③ 市民活動に関する研修会、講演会、講座等の実施に関すること。 ④ 市民活動に関する啓発・交流促進に関すること。 (2) 施設の運営に関する業務 ① 施設・設備の貸出しに関すること。 ② 利用者サービスの提供に関すること。 ③ 広報・宣伝に関すること。 (3) 施設の管理に関する業務 ① 建築物及び設備の保守管理に関すること。 ② 環境維持管理に関すること。 ③ 施設の維持管理に関すること。 ④ 物品管理に関すること。 ⑤ 危機管理に関すること。 (4) その他の業務 ① 事業計画書の提出 ② 業務報告書（月報）の提出 ③ 利用者アンケート調査の実施

	④ 事業報告書及び収支決算書の提出 など				
指 定 期 間	令和２年度～令和６年度（５年間）				
総合評価（年度評価）	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
	A	A	A	B	

【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応】

- Ⅰ 市民活動の支援を行い、さらなる登録団体の増加に向けて取り組んでいただきたい。
⇒ 令和３年度より活動が休止状態となっている団体を精査する目的から、登録団体の実態調査を隔年で実施しており、令和５年度に実態調査を行った結果、コロナ禍の影響により団体活動の廃止が相次ぎ 21 団体の減少となったが、新規登録団体として新たに 5 団体の増加があった。
- Ⅱ アンケート調査の結果から、利用者の年齢層は 60 代～70 代がメインとなっているので、講座やイベント内容に工夫を凝らし、若者や子育て世代等に関心を抱いてもらうような取組にも注力いただきたい。
⇒ 令和５年度の新企画講座として「YouTube 動画入門」や親子向け講座として「親子で星空観望会（夏・冬）」を開催し、若い世代にも関心を抱いていただける取組を行った。今後も継続してさまざまな世代から関心を寄せていただける取組を実施してまいりたい。

２ 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
Ⅰ 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50	-----	34
（Ⅰ）施設の設置目的の達成に向けた取組み	30	B (R4:B)	18 (R4:18)
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① 令和５年度の管理運営目標値は年間来館者数 18,000 人、登録団体数 154 団体（5 団体増）と設定。新型コロナウイルス感染症対策としての利用制限はなくなったものの、コロナ禍の影響による団体数の減が影響し、来館者数は 14,077 人と目標値を下回った。また、登録団体数も前述の理由により 137 団体（16 団体減）と目標値を大きく下回った。これは、団体実態調査を行った結果、団体活動の廃止が確認され整理を行ったものである。 市民向け講座「建築意匠の学生から見た行ってみたくなる古民家活用事例」では、募集人員を超過した 9 名についてオンラインを併用した講座とするなど状況に応じた対応が評価できる。 また、公共施設里親団体交流会は事業計画予定外であったが、里親団体からの要望を受け柔軟かつ迅速な対応で交流会の実施に至った。交流会では公共施設里親団体の事例活動発表や団体間情報交換の場を設けることで里親に対する意識の高揚が図ることができたことが評価できる。			

- ② 市民活動センターホームページの整理により、貸室の空き状況や講座・イベント情報などへのアクセスが容易になり、また、スマートフォンでも閲覧しやすい画面構成となっている。このことから予約時の利便性の向上が図られ、当日利用の増加にもつながっている。
- ③ 複数の施設を一括管理していない。
- ④ 施設の維持管理については、日常・月次・年次点検を計画的に実施しており、また、備品管理に関しても、備品台帳及び貸出簿により比較的適切に管理されている。
- ⑤ 利用団体の活動紹介やイベントの案内を掲載した広報紙「ひびき」を毎月１日に発行しているほか、ホームページやSNS、さらには「YouTube」を活用したネット動画による広報活動も行っている。

(2) 利用者の満足度

- ① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。
- ② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。
- ③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。

20

A
(R4:A)

16
(R4:16)

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 施設利用者を対象としたアンケート調査を実施し、286名の回答を得ることができた（前年度253名）。なお、施設全体の利用満足度については「大変満足」と「やや満足」を合わせて82%、職員・スタッフの対応についても「大変満足」と「やや満足」を合わせて85%と、利用者から高評価であることが確認された。
- ② アンケート調査の実施により、利用者からの声や要望等を把握し、その内容をスタッフミーティングの中で共有した上で意見交換を行い、施設の管理・運営及び事業の企画・運営に当たっている。
- ③ 利用者からの苦情等に対しては、適切に対応する体制（管理職の常時勤務等）を整えており、その後も内部で話し合いを行い、再発防止に努めている。
- ④ 館内にチラシ等を約450枚掲示し、これら掲示期間の管理を徹底した上、常に新しい情報提供を行っている。また、利用者の視点に立ち、掲示物のレイアウト等掲出方法を工夫するなど、見やすさや分かりやすさに努めている。
- ⑤ インターネット放送に団体関係者に出演してもらい、それを広く配信し、活動のPR等に協力するなど、団体活動を側面から支援している。特に新たに活動を始めた団体に対しては、活動が軌道に乗るよう積極的に手助けを行っている。
- また、リユース品の無料コーナーを設置するほか、市民活動団体の創作品や物販品の展示場所を提供する館内マーケットを常設し、来館者への活動PRや販売に取り組んでいる。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】 効率性の向上等に関する取組み	20	-----	12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など	20	B (R4:A)	12 (R4:16)
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがなされたか。			
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。			
③ 清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。 また、再委託している場合は 経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 広報紙「ひびき」については安価なネット印刷を利用しており、また、事業の講座講師に活動センター職員の活用、軽微な修繕等に関しては活動センター職員が行うなど、工夫しながら経費削減に取り組んでいる。
 - ② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされている。
 - ③ 施設の清掃は週3回、業者に委託し実施しているほか、それ以外の日も活動センター職員が清掃作業を行っている。アンケート調査でも「施設の清潔さについて」の設問は78%の方が「大変満足」「やや満足」と回答しており、適切に行われていることが伺える。また、除草作業についても委託業者及び活動センター職員がこまめに行い、玄関や廊下、トイレには季節の生花が飾られ、環境美化の面も十分配慮されている。
- その他、設備の保守点検等に関しても、各専門業者に委託し、法定点検（消防設備、電気工作物、受水槽・高架水槽）をはじめ、適切に行われている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
3【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	30	-----	21
(1) 施設の管理運営の実施状況 など	15	A (R4:A)	12 (R4:12)
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。			
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。			
③ 地元貢献（地域経済活性化や地域との連携など）のための取組みがなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① センター長1人・副センター長2人の計3人の管理職体制で運営し、その他の5人の職員で勤務ローテーションを組み、緊急時の対応に備えるとともに、適切な管理運営体制の維持に努めている。また、業務内容に応じた柔軟な勤務体制を編成するとともに、通勤形態や個人の希望に十分考慮したシフト管理・人員計画を行うなど、適切な雇用・労働環境の確保にも取り組んでいる。			
② 定期的にミーティングを行い、職員間で組織の任務と目標を意識しながら、各自の能力向上を心掛けている。また、市民活動における幅広い分野で活躍する方々で構成する「円卓会議（市民活動日本一を目指す会議）」を継続的に開催し、定期的に意見交換を行うことで、職員の資質・能力向上につなげている。			
③ 市民活動への参加のきっかけづくりや団体相互の交流を目的として、市民活動フェアを2日間にわたり開催（開催日：令和6年2月17日・18日、会場：サプラスクエア）。42団体（市民活動団体：37団体、市内高等学校：4校、行政機関：1課）によるパネル展示や、16団体（市民活動団体：13団体、市内高等学校：2校・4団体）によるステージ発表などがあり、約2,000人の参加（一般来場者含む）があった。 また、八原まちづくり協議会から歴史史跡巡りの依頼を受け、まちづくり・つなぐネット事業として登録団体の「NPO法人龍ヶ崎建物保存会」へ協力を要請し、橋渡しを行うなど、コーディネート業務にも取り組んでいる。			
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など	15	B (R4:B)	9 (R4:9)
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されていたか。			
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 情報管理責任者を任命し、セキュリティの維持・管理を推進している。また、施設利用者の個人情報の記載がある「団体登録申請書」をファイル化して管理し、鍵付きのキャビネットに保管している。さらに、登録団体の非公開情報についても、区分明記により適切に管理するとともに、ホームページへ掲載する際には、その内容をスタッフ複数人にてチェックするなど、徹底した取組が行われている。
- ② 利用の受付は２ヶ月前から実施され、来館時に先着順で行われている。なお、受付方法の苦情やトラブル等がないことから、公平性が確保された運用であることが伺える。
- ③ 毎日（休館日を除く）午前・午後の２回は必ず館内及び敷地内を巡視しており、危険箇所等を発見した場合は、市に連絡するか自らが対応し、利用者の危険防止・事故防止に努めている。
- ④ 消防計画等を作成し、防火管理者にセンター長及び副センター長を置くほか、スタッフにも防火管理者の資格を取得させる方針とするなど、防災対策等に組織化して対応することで適切な危機管理体制をとっている。
- ⑤ 緊急連絡網による初期対応を図る体制をとっているほか、スタッフ間の「Line」網を駆使し、迅速な情報共有活動を進めている。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
A	80%	目標（計画）を上回る管理運営がなされている。
B	60%	目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。
C	40%	目標（計画）を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標（計画）を大幅に下回る管理運営がなされている。
E	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	67 点 (R5:71)	総合評価	B (R4:A)
[総評] 指定管理者の尽力により、適正で良好な管理運営がなされていると認められる。 令和5年度はコロナ収束後の状況であるが、コロナ禍の影響により団体活動の廃止による影響があり、年間の来館者数については目標値の18,000人に対し実績は14,077人と掲げた目標を下回る結果となっている。令和6年度の目標値（要求水準）を25,000人以上としているが、今回の目標値はコロナ収束後であり徐々に日常生活を取り戻すことを勘案し、無理のない範囲で設定した数値につき、団体活動や日常生活に活気が戻ってくることを願いながら、今後の取組に期待したい。 また、登録団体数に関しては、目標値の154団体（5団体増）に対し実績は137団体（増減含め16団体減）と目標値を大きく下回ったが、隔年で行った団体実態調査により団体活動の廃止が確認され整理したものである。このことについては指定管理者の努力では抗えない世界的な日常生活等の被害によるものが主な要因と考えられる。しかしながら、オンラインでの講座開催を行うなど、新たなスタイルの事業展開を構築したことは今後の新たな生活スタイル、団体活動の活発化に向けた事業であると評価できる。 さらに、アンケート調査の結果からも、多くの利用者から全般的に高評価を得ており、運営方針に掲げている「利用者第一主義の活動」が実践されていると評価できる。			
[改善を要する事項] 令和5年度より運用を開始した市民活動サポート補助金については、市と市民活動センターで連携を図り、申請窓口のひとつとなっていることから、補助金制度の周知を図ることを目的とした市民活動サポート補助金報告会の実施により、補助金制度を活用した市民活動の促進や活性化の支援に努めていただきたい。			

総合評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90点以上
A	優れていると認められる。	70点以上 90点未満
B	適正であると認められる。	60点以上 70点未満
D	努力を要すると認められる。	50点以上 60点未満
E	相当の努力を要すると認められる。	50点未満

【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見】

新型コロナウイルス感染症の影響による団体の廃止や団体実態調査により、登録団体数が目標値の154団体に対して137団体と大きく数値は下回ったものの、市民活動に関する情報提供に加え、各種イベント等を積極的に実施するなど、総じて適正な管理運営がなされていると評価できる。引き続き、市民活動の伴走支援を行い、登録団体数や年間来館者数の増加に向けて取組んでいただきたい。 また、稼働状況の分析や利用者の声を反映し、各部屋の予約方法の改善に努めていただきたい。
--

管理運営実績データ

施設名

龍ヶ崎市市民活動センター

事業計画の内容

① 市民活動に関する情報の収集、提供、相談に関する業務

・ 広報紙「ひびき」の発行

・ ホームページの運営

・ 市民活動に関する相談事業 ほか

② 市民と市民活動及び市民活動団体のコーディネート業務

・ まちづくり・つなぐネット

③ 市民活動に関する研修会、講演会、講座等の実施

・ NPO 法人設立に関するセミナー

・ 登録団体等との共催による市民向け講座

・ 市民活動コーディネーター育成講座 ほか

④ 市民活動に関する啓発・交流促進業務

・ りゅうがさき市民活動フェア

・ 市民活動団体交流会

実績

運営状況

市民活動団体の活動の拠点となる場の提供及び市民活動に関する情報の提供など、団体の支援を行う施設として市民サービスの向上に努め、施設の利用促進を図っている。

各種事業・イベント等を積極的に実施し、利用者数の増加及び利便性の向上に努め、施設の管理運営を行っている。

① 市民活動に関する情報の収集、提供、相談に関する業務

実施内容	実施日時・時期	令和４年度実績	令和５年度実績
広報紙「ひびき」の発行	毎月１日	発行枚数 650 部 メール配信 約 100 団体	発行枚数 650 部
ホームページの運営	随時更新	閲覧数 約 30,000 回	閲覧数 約 30,000 回
市民活動に関する相談事業	随時受付	相談件数 6 件	相談件数 11 件
助成金申請相談	随時受付	相談件数 1 件	相談件数 5 件
NPO 法人設立相談	随時受付	相談件数 0 件	相談件数 1 件
常磐線沿線地区市民活動センター等交流会（松戸市・柏市・流山市・つくば市・守谷市・阿見町・龍ヶ崎市）	R5.2.9（木）	参加人数 12 人 （うち当市から 2 人） ※オンライン開催	参加人数 14 人 （うち当市から 2 人）
周辺活動センター視察研修		調整つかず中止	参加人数 4 人

② 市民と市民活動及び市民活動団体のコーディネート業務

実施内容	実施日時・時期	令和４年度実績	令和５年度実績
まちづくり・つなぐネット	R6.1.18（木）	実施回数 2 回 延べ参加人数 45 人	実施回数 1 回 参加人数 20 人

③ 市民活動に関する研修会、講習会、講座等の実施

実施内容	実施日時・時期	令和４年度実績	令和５年度実績
啓発に関する講座（市民花壇づくり体験会）	R5.11.4（土）		参加人数 1 人
シニアボランティア啓発事業（北竜台公園の清掃活動）	R5.12.4（月）		参加人数 1 人
初心者のためのボランティア講座	R5.6.4（月）		参加人数 10 人

NPO 法人設立に関するセミナー（NPO 法人設立説明会・県との共催）	R6.3.5（火）	参加人数 17 人 ※ハイブリット開催	参加人数 6 人 オンライン 3 人
龍ヶ崎まちづくり講座（関東鉄道竜ヶ崎線の現状と課題）	R5.7.2（日）		参加人数 38 人
龍ヶ崎まちづくり講座（旧矢中家住宅の保存活用）	R5.11.12（日）		参加人数 14 人
龍ヶ崎まちづくり講座（建築意匠の学生から見た行ってみたくなる古民家活用事例）	R6.3.17（日）		参加人数 30 人 （オンライン 9 人含む）
龍ヶ崎の旧跡講座（龍ヶ崎の史跡と老舗菓子店巡り第3弾）	R5.4.22（日）		参加人数 22 人
龍ヶ崎の旧跡講座（龍ヶ崎市の史跡巡り）	R5.10.7（土）		参加人数 21 人
市民生活の知恵出し講座（食品ロス削減と貧困問題に取り組む『県内フードバンク活動の現状と未来』）	R5.9.24（日）		参加人数 15 人
市民生活の知恵出し講座（SDGs 活動事例発表 & 交流会）	R5.11.26（日）		参加人数 11 人
新企画講座（YouTube 動画入門）	R5.8.27（日）		参加人数 27 人
おしゃべりサロン（円卓会議／市民活動日本一を目指す会議）	R5.4.11（木） R5.5.9（火） R5.6.13（火） R5.7.11（火） R5.8.8（火） R5.9.26（火） R5.10.10（火） R5.11.21（火） R5.12.12（火） R6.1.9（火） R6.2.12（火） R6.3.12（火）	実施回数 11 回 延べ参加人数 103 人	実施回数 12 回 延べ参加人数 94 人
親子向け講座「親子で星空観察会」	R5.8.27（日） R5.12.17（日）	実施回数 2 回 延べ参加人数 51 人	実施回数 2 回 延べ参加人数 58 人
市民活動団体の組織力強化セミナー（市民活動団体マネジメント講座）	R6.2.4（日）		参加人数 10 人
市民活動団体の組織力強化セミナー（市民活動支援策の紹介講座）	R6.3.31（日）		参加人数 10 人
市民活動コーディネーターの育成セミナー（龍ヶ崎みらい会議）	R5.7.25（日）		参加人数 5 人

④ 市民活動に関する啓発・交流促進業務

実施内容	実施日時・時期	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
市民活動フェア（パネル展示、ステージ発表等）	R6.2.17（土） R6.2.18（日）	参加団体 37 団体 参加者 約 1,600 人 （2 日間の延べ人数）	参加団体 42 団体 参加者 約 2,000 人 （2 日間の延べ人数）
市民活動団体交流会	R5.5.21（日）	参加人数 16 人	参加人数 27 人
公共施設里親団体交流会	R5.10.27（金）		参加団体 17 団体 参加者 22 人

利用状況	■実績					
		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	来館者数	24,451	12,306 (16,271)	10,728 (12,720)	13,660	14,077
	登録団体数	141	148	147	153	137
	※ 令和２・３年度の括弧内の数値は、新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館等を実施しなかった場合の想定年間来館者数（通年換算）。					
	■目標値（令和５年度）					
	年間来館者数：18,000人 登録団体数：154団体（5団体増）					
	■部屋別稼働状況					
	内容	令和３年度	令和４年度	令和５年度		
	年間開館日数	260日	307日	308日		
年間開館時間	3,205時間	3,986時間	4,004時間			
PC教室	21%	21%	23%			
工作室	7%	4%	5%			
小会議室	15%	17%	16%			
多目的室	22%	18%	18%			
大会議室	22%	23%	23%			
和室	11%	18%	19%			
■貸出備品等利用状況						
内容	令和３年度	令和４年度	令和５年度			
プロジェクター	79回	86回	91回			
スクリーン	13回	29回	30回			
マイク	47回	41回	36回			
モバイルWi-Fi	66回	50回	—			
※ 「モバイルWi-Fi」は、施設に「IBARAKI FREE Wi-Fi」が整備されたため、令和４年10月より貸出品目から除外している。						
利用料（使用料） 収入及び減免の状況	■機器等年間利用料					
	※施設の利用料（会議室等）は無料としている					
	内容	令和３年度	令和４年度	令和５年度		
	印刷機	88,490円	91,760円	100,440円		
	プリンター	2,130円	3,680円	3,710円		
	FAX	10円	40円	0円		
	コピー機	19,780円	27,650円	82,220円		
合計	110,410円	123,130円	123,130円			
アンケートの 実施状況	別紙参照					
事業費内訳	決 算		予 算			
	収 入		収 入			
	指定管理料	14,174,000	指定管理料	14,174,000		
	機器使用料	186,400	機器使用料	230,000		

	参加者負担金	33,300	参加者負担金	0
	受取利息	34	受取利息	0
	計	14,393,734	計	14,404,000
	支 出			
	人件費	6,550,575	人件費	6,952,000
	職員給料	6,157,894	職員給料	6,596,000
	旅費	356,166	旅費	320,000
	法定福利費	36,515	法定福利費	36,000
	需用費	2,832,318	需用費	3,560,000
	消耗品費	801,521	消耗品費	800,000
	光熱水費	1,915,037	光熱水費	2,660,000
	修繕料	115,760	修繕料	100,000
	役務費	411,598	役務費	400,000
	通信運搬費	378,818	通信運搬費	380,000
	手数料	32,780	手数料	20,000
	委託料	1,554,322	委託料	1,550,000
	機械警備	86,592	機械警備	90,000
	施設清掃	833,580	施設清掃	840,000
	空調機清掃	79,200	空調機清掃	73,000
	電気工作物保守点検	187,000	電気工作物保守点検	187,000
	消防設備保守点検	195,800	消防設備保守点検	196,000
	受水槽清掃	63,800	受水槽清掃	64,000
	夜間管理業務	42,530	夜間管理業務	34,000
	受変電設備清掃	66,000	受変電設備清掃	66,000
	使用料及び賃借料	199,295	使用料及び賃借料	298,000
	印刷機リース	52,536	印刷機リース	30,000
	コピー機リース	78,650	コピー機リース	192,000
	コピー機チャージ	53,859	コピー機チャージ	61,000
	NHK 放送受信料	14,250	NHK 放送受信料	15,000
	施設損害賠償責任保険料	14,110	施設損害賠償責任保険料	50,000
	植木剪定除草作業経費	432,674	植木剪定除草作業経費	447,000
	各種事業費	353,305	各種事業費	357,000
	その他経費（税関係）	1,118,900	その他経費（税関係）	790,000
	計	13,467,097	計	14,404,000
	(収入) 14,393,734 円 - (支出) 13,467,097 円 = 926,637 円			